

SDGs を経営や ビジネスに活かす方法

東京開催

虎ノ門
キャンパス
永田町会場

～Z世代と考える！SDGsによる企業価値向上の取り組み～
(協力) 関東経済産業局

校外研修の最新情報は
こちら⇒



研修のねらい

SDGs（持続可能な開発目標）は企業の価値評価基準の1つとしての認識が広がっています。大企業や自治体では取引や支援の条件としてSDGs対応を求める動きが見られ、中小企業にとっても避けて通れない経営課題となります。地域密着で機動力のある中小企業にこそSDGsを経営に組み込み、社会課題をビジネスチャンスと捉えることで、社会との共生を考えていくことが必要です。

本研修では、SDGsの概要や企業における効果的な実践方法を学びます。Z世代とのディスカッションを通してSDGsネイティブが持つ新たな視点や価値観について気づきを得ることで、SDGsと自社の事業戦略をどのように結び付けていくかを検討するとともに、企業価値を高める方策や組織へ定着させるポイント、また、採用活動においてSDGsの取り組みを発信するメリットなどを演習を交えて学びます。

研修のポイント

- ✓ 自社にとってのSDGsを見つけ、将来のリスクとチャンスを検討します。
- ✓ Z世代とのディスカッションを通して、SDGsネイティブが考える新たな視点や価値観を学ぶことができます。
- ✓ インターバル期間中、中小機構の専門家から事業計画策定に係る助言を受けることができます。

※ 希望者には、研修終了後、さらに実践に向けたフォローアップ等支援策をご案内いたします。

研修期間

2023年
8/9水、8/31木

対象者

経営者、経営幹部

- ・SDGsへの対応をご検討の方
- ・企業価値の高め方を学びたい方
- ・Z世代が持つSDGsの視点や価値観を学びたい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

会場

都道府県会館 4階 401会議室
東京都千代田区平河町 2-6-3

月日	時間	科目	内容
8/9 水	9:20～9:30	オリエンテーション	
	9:30～11:00	SDGsと事業を結びつける方策	・SDGsの基礎について復習 ・SDGsを事業に取り込むポイント、事例の紹介 ・SDGsネイティブの特徴と価値観について考える
	11:00～15:00 (昼休 12:30～13:30)	Z世代とのディスカッション①	・「環境」「多様性」「人的資本経営」などSDGsと関連するテーマを設定し、ワールドカフェ形式でZ世代と意見交換を実施 ・自社のSDGs戦略や採用活動における取り組みのポイントを考える
	15:00～16:30	戦略的な事業計画の策定①【演習】	・SDGsと自社事業を結びつけるための機会とリスクを再認識 ・目標実現に向けた自社のSDGs事業計画の検討

インターバル期間：初日の研修で策定した事業計画のブラッシュアップに取り組んでいただきます。
また、希望者には当機構のSDGs担当専門家が事業計画策定に係るご相談に対応いたします。
(相談対応日：8月10日(木))

8/31 木	9:30～11:30	戦略的な事業計画の策定②【演習】	・自社の事業計画をグループ内でシェアし相互に意見交換を実施
	11:30～12:30 (昼休 12:30～13:30)	ありたい未来から考える長期ビジョンと戦略	・組織づくり、人材育成と企業文化 ・自社にとっての大切なステークホルダーを再確認
	13:30～16:30	Z世代とのディスカッション②	・本研修で取り組んだ自社のSDGs事業計画についてZ世代と意見交換を実施 ・今後の行動計画に係るポイントを考える
	16:30～16:40	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



株式会社横田アソシエイツ代表取締役
横田 浩一 (よこた こういち)

早稲田大学卒業後、日本経済新聞社に勤務。2011年より現職。2015年～慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授。2021年～一般社団法人アンカー共同代表理事。企業のブランディング、マーケティング、SDGsなどのコンサルタント。岩手県釜石市地方創生アドバイザー、セブン銀行SDGsアドバイザー、日経ソーシャルビジネスコンテストアドバイザーボード。一般社団法人アンカーの活動として大学生と共に中高生向けの探究学習において、SDGsやキャリアの教育に力を入れる。主著(共著)に『SDGsの本質』『ソーシャル・インパクト』など多数。現在、朝日新聞デジタルSDGsACTION「ビジネスパーソンのためのSDGs講座」を連載中。

受講風景や研修の様子はこちらからご覧いただけます。
事前確認で、安心して受講できる！



コース名	SDGsを経営やビジネスに活かす方法 ～Z世代と考える！SDGsによる企業価値向上の取り組み～				
研修のねらい	SDGs(持続可能な開発目標)は企業の価値評価基準の1つとしての認識が広がっています。大企業や自治体では取引や支援の条件としてSDGs対応を求める動きが見られ、中小企業にとっても避けて通れない経営課題となります。地域密着で機動力のある中小企業にこそSDGsを経営に組み込み、社会課題をビジネスチャンスと捉えることで、社会との共生を考えていくことが必要です。 本研修では、SDGsの概要や企業における効果的な実践方法を学びます。Z世代とのディスカッションを通してSDGsネイティブが持つ新たな視点や価値観について気づきを得ることで、SDGsと自社の事業戦略をどのように結び付けていくかを検討するとともに、企業価値を高める方策や組織へ定着させるポイント、また、採用活動においてSDGsの取り組みを発信するメリットなどを演習を交えて学びます。				
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・自社にとってのSDGsを見つけ、将来のリスクとチャンスを検討します。 ・Z世代とのディスカッションを通して、SDGsネイティブが考える新たな視点や価値観を学ぶことができます。 ・インターバル期間中、中小機構の専門家から事業計画策定に係る助言を受けることができます。 ※ 希望者には、研修終了後、さらに実践に向けたフォローアップ等支援策をご案内いたします。				
会場	都道府県会館 4階401会議室 (東京都千代田区平河町2-6-3)				
研修期間	2023年8月9日(水曜)～8月31日(木曜)〈2日間〉 (詳細)第1回2023年8月9日(水曜),第2回8月31日(木曜)				
対象者	経営者、経営幹部 ・SDGsへの対応をご検討の方 ・企業価値の高め方を学びたい方 ・Z世代が持つSDGsの視点や価値観を学びたい方	定員	20名	受講料	22,000円

日付	時間	科目	内容	講師
8/9 (水)	9時20分～9時30分	オリエンテーション		
	9時30分～11時00分	SDGsと事業を結びつける方策	自社にとってのSDGsを認識し、効果的に自社事業と結びつけるための方策を検討します。 ・SDGsの基礎について復習 ・SDGsを事業に取り込むポイント、事例の紹介 ・SDGsネイティブの特徴と価値観について考える	横田 浩一 株式会社横田アソシエイツ 代表取締役
	11時00分～15時00分 (昼休 12時30分～13時30分)	Z世代とのディスカッション①	Z世代とのディスカッションを通して、SDGsネイティブが考える新たな価値観について気づきを得ます。 ・「環境」「多様性」「人的資本経営」などSDGsと関連するテーマを設定し、ワールドカフェ形式でZ世代と意見交換を実施 ・自社のSDGs戦略や採用活動における取り組みのポイントを考える	横田 浩一 (前掲) ワークショップのサブ講師数名
	15時00分～16時30分	戦略的な事業計画の策定① 【演習】	SDGs視点で再認識した経営資源や目標(ビジョン)をもとに、Z世代とのディスカッションから得られた新たな視点や価値観を踏まえ、実現に向けた計画を作成します。 ・SDGsと自社事業を結びつけるための機会とリスクを再認識 ・目標実現に向けた自社のSDGs事業計画の検討	横田 浩一 (前掲)
インターバル期間：初日の研修で策定した事業計画のブラッシュアップに取り組んでいただきます。 また、希望者には当機構のSDGs担当専門家が事業計画策定に係るご相談に対応いたします。(相談対応日：8月10日(木))				
8/31 (木)	9時30分～11時30分	戦略的な事業計画の策定② 【演習】	インターバル期間に取り組んだ事業計画の更なるブラッシュアップを図ります。 ・自社の事業計画をグループ内でシェアし相互に意見交換を実施	横田 浩一 (前掲)
	11時30分～12時30分 (昼休 12時30分～13時30分)	ありたい未来から考える長期ビジョンと戦略	ありたい未来から長期ビジョンをとらえ、実践とともに、継続して見直しを図り、組織に定着化させるポイントを学びます。 ・組織づくり、人材育成と企業文化 ・自社にとっての大切なステークホルダーを再確認	横田 浩一 (前掲)
	13時30分～16時30分	Z世代とのディスカッション②	Z世代とのディスカッションを通して、今後のSDGs戦略実践に向けたポイントについて気づきを得ます。 ・本研修で取り組んだ自社のSDGs事業計画についてZ世代と意見交換を実施 ・今後の行動計画に係るポイントを考える	横田 浩一 (前掲) ワークショップのサブ講師数名
	16時30分～16時40分	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
横田 浩一 (よこた こういち) 株式会社横田アソシエイツ 代表取締役	早稲田大学卒業後、日本経済新聞社に勤務。2011年より現職。2015年～慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授。2021年～一般社団法人アンカー共同代表理事。企業のブランディング、マーケティング、SDGsなどのコンサルタント。若手県釜石市地方創生アドバイザー、セブン銀行SDGsアドバイザー、日経ソーシャルビジネスコンテストアドバイザーボード。一般社団法人アンカーの活動として大学生と共に中高生向けの探究学習において、SDGsやキャリアの教育に力を入れる。主著(共著)に『SDGsの本質』『ソーシャル・インパクト』など多数。現在、朝日新聞デジタルSDGsACTION「ビジネスパーソンのためのSDGs講座」を連載中。

▼ 申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込みください。

※中小企業の定義はHP等で確認いただくか、当校までお問合せください。
士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申込みください。
応募状況は、HPでもご確認いただけます。

▼ お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘2-137-5

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp

▼ 受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講受入の決定通知書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。
(恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください)

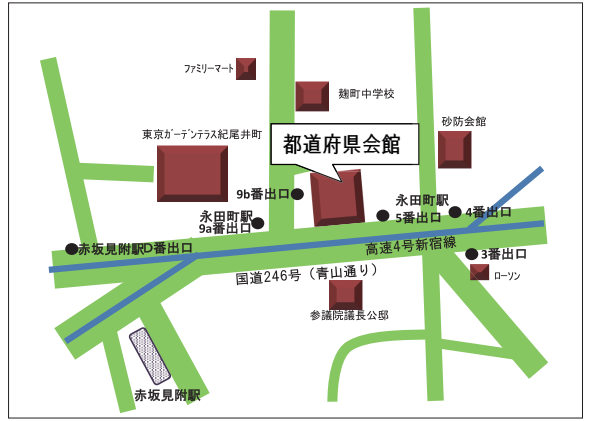
※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。

※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします。(2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします)

▼ 交通アクセス

都道府県会館 4階 401 会議室

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3



- 東京メトロ
 - ・永田町駅: 5番出口より 徒歩約1分
 - ・永田町駅: 9番b出口より 徒歩約1分
 - ・赤坂見附駅: D番出口より青山通り(国道246号)を上がり徒歩約5分

インターネットによるお申込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

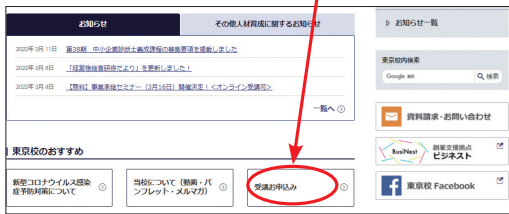
【東京校ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校 ※PCでの申込みが便利です。

2 受講申込み ※令和5年度開講コースから、「Web申込み」でカンタン！便利に！

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の
研修コースを
プルダウンして
お選びください。

以下必要事項を
ご記入ください。



4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、
お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

Web企業IDの登録がおすすめ！

Web企業IDを登録することで、次回からの
お申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。



- ・初回申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

個人情報の保護について

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、主催機関及び共催機関で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

反社会的勢力でないことの確約について

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的な勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的な勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。